■情報セキュリティ啓発教材　活用モデル指導案　「ネットの『あやしい』を見きわめよう」

【授業のねらい】

・インターネット上には,「あやしいサイト」や「あやしいアプリ」があることに気づき,それらを見きわめるポイントを考えることができる。

・個人情報が流出した場合にどのようなトラブルが起きるかを考え, インターネットを安全に使う方法について考えることができる。

時間	学習活動	準備物等
3 分	<u>1. あやしいアプリ，あやしいサイトを見きわめよう</u> 本当に「あやしさ」を見きわめられるかな？ ・本時のテーマを説明する。	
15 分	<u>2.「あやしい」を見きわめよう①</u> ・3～5 名のグループとなり，カード教材を準備する。 ①～⑤のカードの中で，あなたが 「あやしいかも」と感じるものはどれですか？ ・①～⑤のカードを，「あやしいかも」「あやしくないだろう」の 2 つに分け，グループの全員が見えるように提示させる。 ・グループで理由を説明させる。 ・クラスで共有し，数名に理由を説明させる。 ・正解発表をして，各カードのチェックポイントを解説する。	○カード教材 （アプリ編）
15 分	<u>3.「あやしい」を見きわめよう②</u> ・①～⑤のカードをしまい，⑥～⑩のカードを出すよう指示する。 ⑥～⑩のカードの中で，あなたが 「あやしいかも」と感じるものはどれですか？ ・⑥～⑩のカードを，「あやしいかも」「あやしくないだろう」の 2 つに分け，グループの全員が見えるように提示させる。 ・グループで理由を説明させる。 ・クラスで共有し，数名に理由を説明させる。 ・正解発表をして，各カードのチェックポイントを解説する。	○カード教材 （ネット編）

15 分	<u>4. どのようなトラブルが起きるだろう？</u> ・「名前」「メールアドレス」「写真」「メールアカウントの ID・パスワード」の組み合わせごとに，流出したらどのようなトラブルに発展するかを考える。 もし，あなたの個人情報が流出したとしたら， どのようなトラブルが起きる可能性があるだろう？ ・グループでトラブルを発表させ，理由を説明させる。 ・クラスでトラブル事例とその対処方法を共有する。 インターネットを安全に利用していくために， これからどのようなことを考えればよいかな？ ・クラスで発表させる。	○ワークシート
2 分	<u>5. まとめ</u> ・今日の授業で学んだことを記入，発表させる。	